

WHO『世界患者安全の日』記念 Webシンポジウム2023

—医療対話推進者が患者安全に資する体制を構築するために—

第一部

9:30~12:30

ご挨拶

豊田 郁子 NPO法人架け橋 理事長

ビデオメッセージ

イリーナ・パピエバ WHO患者安全フラグシップテクニカルオフィサー

来賓挨拶

松本 晴樹 厚生労働省 医政局 地域医療計画課
医療安全推進・医務指導室 室長

『世界患者安全の日』に寄せたメッセージ

高橋 弘枝 公益社団法人 日本看護協会 会長

後 信 医療機能評価機構 執行理事
九州大学病院 医療安全管理部 部長・教授

種田 憲一郎 国立保健医療科学院 上席主任研究官

弁護士との座談会

『20年前の医療事故を弁護士と共に振り返る』

鈴木 利廣 すずかけ法律事務所 弁護士

五十嵐 裕美 西荻法律事務所 弁護士 ほか

座長

稲葉 一人 いなば法律事務所 弁護士

長尾 能雅 名古屋大学病院 副病院長・患者安全推進部 教授

12:30~13:30 —休憩—

参加費
無料

2023年
9/18
(祝・月)

対象
医療従事者
福祉・行政関係者・
弁護士・一般市民
など

第二部

13:30~16:30



厚生労働科学研究費補助金事業

経過報告

『医療対話推進者の質向上と医療機関内の医療安全管理部門との連携に関する研究』

本谷 園子 東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科看護マネジメント学領域

座長

岡本 左和子 奈良県立医科大学教育開発センター 特任講師

実務者との座談会

『医療安全管理者と医療対話推進者が互いに求める役割と連携』

五十嵐 昭子 NPO法人支え合う会「α」 理事長 ほか

座長

稲葉 一人 いなば法律事務所 弁護士

長尾 能雅 名古屋大学病院 副病院長・患者安全推進部 教授

浦松 雅史 東京医科大学病院 医療安全管理室 室長・医療の質・安全管理学分野 准教授

オンライン開催 **9:30~16:30**

以下のホームページからお申込み下さい。

URL:<http://www.kakehashi-npo.com/>

WHO『世界患者安全の日』記念Webシンポジウム2023

わが国の医療安全や事故調査の取り組みは進展し、少しずつ成果を挙げていますが、他方、医療対話推進者はまだ周知や能力、安全との連携のレベルで多くの課題を抱えています。NPO架け橋は昨年、毎年9月に執り行っている『世界患者安全の日』記念イベントにて、「患者安全(事故調査を含む)」と「対話推進」のこれからを考えるために実務者と専門家の方々にご参加いただき、医療安全管理者と医療対話推進者の役割と連携について、この10年で何が変わり、何を達成し、何が課題かを明らかにし、この先の10年を考えるための議論の場としてWebシンポジウムを開催し、大きな反響をいただきました。

そこで2023年度は、その反響を受け、昨年のシンポジウムの続編として企画いたしました。午前の部では、20年前の医療事故を弁護士と共に振り返り、今後の患者安全と対話推進への期待についてお話しいただき、午後の部の実務者との座談会では、患者・家族の立場の方々も参加し、医療対話推進者が患者安全に資する体制の構築に向けて、どのような実践や連携が大切なのか等について議論したいと思います。

**2023年度『世界患者安全の日』テーマ Engaging patients for patient safety
スローガン Elevate the voice of patients!**

- ◇ 日時 2023年9月18日(祝・月) 9時30分～16時30分
- * 9時00分よりZoomの受付を開始いたします。
- ◇ 開催方法 オンライン開催「Zoomウェビナー」ライブ配信
- ◇ 参加費 無料
- * オンライン参加の登録方法およびアクセス情報のご案内は、参加申込み時に登録していただくメールアドレスにお送りいたします。
- ※当ホームページの【オンライン参加について】を必ずご確認ください。

- ◇ 対象 医療従事者、福祉、行政関係者、弁護士、一般市民等
- ◇ 定員 400名(定員になり次第締め切ります)
- ◇ 申込締切 9月13日(水)
- ◇ 参加申込 NPO法人架け橋ホームページより受付
URL <http://www.kakehashi-npo.com/>

